

2022 喜多方市民文化祭参加行事

創立40周年記念 喜多方蔵の里民踊まつり

日時 令和4年10月2日(日)

午前9時30分開場/午前10時開演

会場 喜多方市 喜多方プラザ大ホール

入場料 無料

主催 喜多方蔵の里民踊会

賛助出演 カラオケ愛好の皆様

共催 喜多方市教育委員会

後援 喜多方市文化協会喜多方支部

福島民報社・福島民友新聞社

<式次第>

	司会	渡部英記
開会の言葉	副実行委員長	小澤 香代子
開会の挨拶	実行委員長	井上 三枝子
来賓祝辞	喜多方市長	遠藤 忠一様
来賓祝辞	喜多方市文化協会喜多方支部長	長澤 豊様
閉会の言葉	副実行委員長	遠藤 淳子

※コロナウイルス感染防止にご協力をお願いいたします。

○隣の人と距離をとりましょう。

○マスクを着用し手のアルコール消毒をお願いいたします。

出演者プログラム

	演目	曲名	出場者	歌手名
1	踊	オープニング 会津喜多方蔵の里唄	喜多方蔵の里民踊会全員	
2	唄	黒髪しぐれ	佐瀬 勝司	鏡 五郎
3	唄	命咲かせて	佐藤 秋子	市川由紀乃
4	唄	南部蟬しぐれ	五十嵐久子	福田こうへい
5	踊	祝賀の舞	井上三枝子	
6	踊	因幡の笠踊り	遠藤淳子 田部芳枝 高橋浩子	
7	踊	明日坂	小澤香代子 大原キヨイ 小林カツヨ	
8	唄	おんなの津軽	富山 廣子	津吹 みゆ
9	唄	会津の松五郎	中森 鉄男	北川 裕二
10	踊	雪国恋人形	加藤モリ子	
11	唄	氷雪の海	横山 光子	香西かおり
12	唄	堀部安兵衛の妻	大内スミ子	小桜 舞子
13	唄	四万十川	五十嵐勝一	三山ひろし
14	踊	智恵子抄	小林カツヨ 遠藤淳子 高橋浩子	
15	踊	重忠節	花見彌生 大原キヨイ 小澤香代子	
16	唄	ノラ	安西 明美	門倉 有希
17	唄	お前を離さない	永山 正春	鏡 五郎
18	唄	壺坂情話	荒井 礼子	中村美律子
19	唄	立山連峰	渡部 英記	木田 俊之
20	唄	アメリカ橋	薄 幸雄	山川 豊

21	唄	てのひら情話	蓮沼のり子	のりちゃん
22	唄	鉄窓 (てっそう) ざんげ	蓮沼のり子	のりちゃん
<白虎隊シリーズ>				
23		什の掟 (口説)	喜多方蔵の里民踊会全員	
24	踊	会津鶴ヶ城	井上三枝子 大原キヨイ 小林カツヨ	
25	踊	女白虎隊	小澤香代子 花見彌生 高橋浩子	
26	踊	白虎隊	加藤モリ子	
27	踊	時代の勇城・鶴ヶ城	田部芳枝 遠藤淳子	

休 憩 20分

28	踊	瀬戸のみかん船	喜多方蔵の里民踊会全員	
29	唄	孤独の歌姫 (シンガー)	佐藤やす子	田中あいみ
30	唄	寒 椿	笹島ノリ子	夏木 綾子
31	唄	一番マグロの謳	中森 鉄男	福田こうへい
32	唄	流恋草	安西 明美	香西かおり
33	踊	人生桜	大原キヨイ 花見彌生 田部芳枝 遠藤淳子	
34	唄	惚れたんだよ	五十嵐勝一	北川 裕二
35	唄	しのび川	大内スミ子	岡 ゆう子
36	唄	ふるさと山河	鈴木 正仁	福田こうへい
37	唄	川の流れのように	五十嵐久子	美空ひばり
38	踊	夢二の宿	井上三枝子 田部芳枝 花見彌生 高橋浩子	
39	唄	津軽海峡鮪船	永山 正春	鏡 五郎
40	唄	岸壁の母	笹島ノリ子	二葉百合子
41	唄	新妻に捧げる歌	横山 光子	江利チエミ

42	唄	お父う	荒井 礼子	花京院しのぶ
43	唄	北国終列車	渡部 英記	福島はじめ
44	踊	桜の花の散るごとく	小林カツヨ 小澤香代子 田部芳枝	
45	唄	北の旅路	佐藤やす子	永井 裕子
46	唄	人生花暦	佐瀬 勝司	鳥羽 一郎
47	唄	郡上八幡おんな町	佐藤 秋子	永井 裕子
48	唄	マイ・ウエイ	薄 幸雄	布施 明
49	踊	男の絶唱	遠藤淳子 小澤香代子 花見彌生	
50	踊	只見線恋唄	井上三枝子 大原キヨイ 高橋浩子	
51	踊	フィナーレ 会津磐梯山	喜多方蔵の里民踊会全員 賛助出演の皆様	

会 津 磐 梯 山

1. ハア ヨイショ

エンヤー 会津磐梯山は宝の コリヤ山よ
筐に黄金が エーマタ なりさがる
(チョイサー チョイサ)

3. エンヤー 会津磐梯山に振袖 コリヤ着せて
奈良の大仏 エーマタ 婿にとる

4. エンヤー 誰か来たよだ 垣根のコリヤそとに
鳴いた鈴虫 エーマタ音をとめた

2. エンヤー 東山から日にちのコリヤ便り

行かざるまい エーマタ 顔見せに
小原庄助さん なんて身上つぶした
朝寝 朝酒 朝湯が 大好きで
それで 身上つぶした
ハー もっともだ もっともだ

会津喜多方蔵の里唄

作詞 柴田 武
作曲 柴田 幸代

〽ハーめでたやな よくぞ建てたり
めでたやな めでたやな

越後杜氏が夢かけた酒の蔵 (ソレ) 酒の蔵
蒔絵研ぎ出し枝を磨いた漆器蔵 (ソレ) 漆器蔵
寂びを塗りこめ粋をきかせた座敷蔵 (ソレ) 座敷蔵
風雅とどめしレンガ蔵 (ソレ) レンガ蔵
建てた暮らしの蔵の数 (ソレ) 蔵の数
米蔵 繭蔵 麴蔵 店蔵 染蔵 塀蔵と
名もゆかし みちのくの蔵の喜多方
めでたやな めでたやな

〽ハーめでたやな よくぞ建てたり
めでたやな めでたやな

磯のしぶきが匂うよな塩の蔵 (ソレ) 塩の蔵
いまはまぼろし 手がき友禅染の蔵 (ソレ) 染の蔵
箆筒長持 家宝納めた宝蔵 (ソレ) 宝蔵
村は豊年俵蔵 (ソレ) 俵蔵
建てた暮らしの蔵の数 (ソレ) 蔵の数
米蔵 繭蔵 麴蔵 店蔵 染蔵 塀蔵と
名もゆかし みちのくの蔵の喜多方
めでたやな めでたやな

〽ハーめでたやな よくぞ建てたり
めでたやな めでたやな